

【概要版】

台東区生涯学習推進計画

～ 学び 活かし みんながつながる台東区 ～

台東区スポーツ振興基本計画

～ スポーツで みんなが つながり 輝く 台東区 ～

台東区生涯学習推進計画

計画の概要

「台東区基本構想」に掲げる将来像「世界に輝く ひと まち たいとう」の実現に向け、現在の課題に対応した生涯学習施策を推進するため、現行の「台東区生涯学習推進指針」・「生涯学習推進プラン」を改定・統合し、令和5年から令和9年までの5年間の計画期間とする新たな「台東区生涯学習推進計画」を策定します。

計画の全体像

本計画は、基本理念のもと、3つの基本目標と6つの施策の方向を定め、各事業を展開していきます。

台東区生涯学習推進計画

《基本理念》

学び 活かし みんながつながる台東区

《基本目標1》

多様な分野における学びの機会を充実する

(施策の方向1)

世代に応じた学習機会の充実

(施策の方向2)

多様なニーズや主体に応じた学習機会の充実

《基本目標2》

学び続けられる環境を充実する

(施策の方向3)

時代の変化に対応した施設整備

(施策の方向4)

学びを継続できる支援の充実

《基本目標3》

学びの成果を活かす取組みを推進する

(施策の方向5)

学習成果の活用を促進するための支援の充実

(施策の方向6)

学びの成果を地域活動につなげていくための支援の充実

基本目標

【基本目標 1】多様な分野における学びの機会を充実する



乳幼児から高齢者まで、世代に応じた学習機会の提供を図っていきます。また、国籍や障害の有無にかかわらず、誰もが学習に取り組めるよう多様な主体に応じた学習機会の提供を行っていきます。

【基本目標 2】学び続けられる環境を充実する



区民がより生涯学習に取り組めるよう、生涯学習センターや図書館などの社会教育施設の機能充実や、学びのきっかけとなる情報発信の充実を図るとともに、ICTを活用して時間や場所を選ばずに学習に取り組める環境を整備することにより、区民が学び続けられる環境の充実を図っていきます。

【基本目標 3】学びの成果を活かす取組みを推進する



地域や社会の課題解決や活動に取り組むための学習機会の提供や、区内団体の活動支援、成果を活用する場の充実などを行うことで、区民が学んだ知識や技能をより活用できるよう支援の充実を図ります。

重点施策

本計画においては、次の施策を重点施策と位置付け、その達成に注力していきます。

① ICTを活用した学びの充実

区民が学習に取り組み、継続できるようICTを活用した学習機会の提供や情報提供を推進していきます。

- 【重点事業】
- ・「生涯学習センターの機能強化（ICTを活かした学習環境の充実）」
 - ・「ICTを活用した生涯学習事業の推進」
 - ・「ICTリテラシー向上支援」
 - ・「ICTを活用した情報提供の充実」

② 学習と活動の循環の促進

区民一人ひとりが学習の成果を活かし、主体的に地域課題の解決や地域活動に取り組むことができるよう、学習講座や情報提供・相談対応などの支援や、成果を活かす場の充実を推進していきます。こうした取組みを通して、学習と活動の循環につなげていきます。

- 【重点事業】
- ・「生涯学習センターの機能強化（学習成果の発表の場の充実）」
 - ・「台東学びの広場（現代課題講座）」
 - ・「台東区民カレッジ」

台東区スポーツ振興基本計画

計画の概要

「台東区スポーツ振興基本計画」は、区がスポーツ基本法に基づき定める、スポーツの推進に関する総合的な計画です。

本計画は、平成29年3月に策定し、区民等と協働しながら、スポーツを振興してきました。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されたことや新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、一部計画の見直しを行い、令和5年から令和9年までの5年間の計画期間とする新たな計画を策定します。

計画の全体像

本計画は、基本理念のもと、令和9年度までに達成すべき3つの基本目標を定め、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のスポーツレガシーの視点を、すべての基本目標に加えて取り組むことで、さらなるスポーツ振興を図ります。

〔基本理念〕

スポーツで みんなが つながり 輝く 台東区

【基本目標1】

生涯スポーツ社会の実現

誰でもできる様々なスポーツ事業を実施します。

目標値

成人の週1回以上の
スポーツ実施率 **70%**

【基本目標2】

スポーツのできる
環境の整備

スポーツできる施設や場所を整備します。

目標値

区立スポーツ施設
年間利用者数 **70万人**

【基本目標3】

スポーツにより支えあう
社会の実現
(障害者スポーツの推進)

障害のある方とない方が支えあう社会を作ります。

目標値

障害者スポーツへの関心
を持つ区民の割合 **70%**

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会レガシー 未来への継承

2021年に世界最大のスポーツ・平和の祭典である、オリンピック・パラリンピック競技大会が東京で開催されました。その成果を大会後のレガシーとして継承していくため、大会のスポーツレガシーの視点を、すべての基本目標に加えて取り組みます。

- 誰もがお互いを理解・尊重し、共に支えあう共生社会の実現
- スポーツの実践を通じた健康的なライフスタイルの定着
- スポーツを支えるボランティア活動の定着
- 誰もが利用しやすいスポーツ環境

基本目標と施策

【基本目標1】生涯スポーツ社会の実現



区民の誰もがスポーツに親しみ豊かな生活を送るためには、区民それぞれの状況に応じたスポーツに触れる機会の提供が必要です。

基本目標1は、スポーツ振興のソフト事業を対象とし、子供から高齢者まで、多様な世代にスポーツ活動の機会を提供することで、区民のスポーツ実施率を70%に引き上げることを目標とします。

〈対象となる施策〉

- 子供の体力向上 [重点施策]
- 高齢者が健康に暮らせるスポーツ施策の充実
- 働き盛り・子育て世代への支援
- 身近なスポーツ環境づくり
- スポーツを支えあうひとのつながり
- スポーツに関する講座の開催・情報発信



幼児運動教室

【基本目標2】スポーツのできる環境の整備



区民がより身近にスポーツに親しむためには、スポーツをする場所の整備・充実が必要です。

基本目標2は、スポーツ振興のハード事業を対象とし、スポーツのできる環境の整備を行い、区立スポーツ施設年間利用者数を70万人に引き上げることを目標とします。

〈対象となる施策〉

- 台東リバーサイドスポーツセンター屋外施設の整備 [重点施策]
- バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進
- 快適に利用できるスポーツ施設の運営
- 身近な運動場所の確保



台東リバーサイド
スポーツセンター
陸上競技場

【基本目標3】スポーツにより支えあう社会の実現（障害者スポーツの推進）



障害の有無に関わらず誰もが輝く社会を実現するためには、スポーツの力で障害のある方とない方が相互に理解し支えあうことが必要です。

基本目標3は、障害の有無に関わらずスポーツに親しめる環境を整備し、障害者スポーツへの関心を持つ人の割合を70%に引き上げることを目標とします。

〈対象となる施策〉

- 障害のある方がスポーツを始めるきっかけづくり
- 障害者スポーツを継続できる環境づくり
- 障害者スポーツを通じた相互理解 [重点施策]



スポーツの祭典
(パラスポーツ)